

令和5年度

「将来の公共施設・学校・公園を考える意見交換会」

の報告

◎実施概要

【目的】

公共施設・学校・公園をどのように再編し、将来へ繋げていくかを町民と行政が協働で考え、今後の公共施設等の方針を決定する際の参考とすることを目的とする。

【テーマ】

- ①公共施設の現状と再編 ②新しい社会と学びと、学校再整備 ③公園整備について

【開催実績】

開催日	場 所	参加町内（自治）会
令和5年7月26日	上山口会館	・木古庭・上山口・下山口
令和5年8月7日	一色小学校新館	・葉山一色台・パークド葉山四季 ・一色第1～第5・葉山エコー会
令和5年8月17日	堀内会館	・真名瀬・森戸・あずま ・三ヶ浦・諏訪町・鎧摺
令和5年8月28日	町役場	・木の下・つつじヶ丘・東伏見 ・牛ヶ谷戸・向原
令和5年8月31日	長柄会館	・長柄・長柄下 ・イトーピア葉山

◎全体概要

【意見交換会の振り返り】

今回の意見交換会は、7月～8月の間に計5回実施し、町内（自治）会役員と「公共施設」、「学校」、「公園」について意見を交わし、イメージの共有と町民ニーズの把握をすることができた。

イメージの共有

町内（自治）会役員と公共施設、学校、公園の再編に係るイメージの共有を図ることができた。

ニーズの把握

各地域における要望・課題を聞くことができた。

今回の意見交換会では地域ごとに開催したが、今後は各施設の方向性を深掘りするため、

「個別施設に関する意見交換会」

を実施していきたい。

学 校

主な質問・意見と町の考え方は次のとおり。

- ・ 学校再整備のスケジュール → 概ね7年ほどを想定している。
- ・ 小中一貫校整備の候補地 → 検討中。
- ・ 学校の複合施設化 → これから協議を進める。



施設一体型小中一貫校整備を目指し、教育委員会を中心として、関係者との協議を進める。

堀内会館

主な質問・意見と町の考え方は次のとおり。

- ・ 管理主体が明確でないので、町として方針を決めてほしい。
→町としてもこの問題を解決したいと考えている。
- ・ 防災機能を盛り込んだ施設の整備をしてほしい。
→複合施設の検討は可能であると考えている。



管理主体を明確にするため、町と町内会で堀内会館に関する協議の場を設ける。

旧葉山はばたき

主な質問・意見と町の考え方は次のとおり。

- ・旧葉山はばたきを町内会で使えないか。
→コミュニティ施設として使えればよいと思う。
- ・一色岡会館と旧葉山はばたきの場所に大規模な
コミュニティセンターが欲しい。→一色岡会館と一体的に検討したい。



方向性を決定するため、町と町内会で旧葉山はばたきに関する協議の場を設ける。

長柄ゲートボール場

主な質問・意見と町の考え方は次のとおり。

- ・他に土地を必要としているのであればそれを発信すべき。
→そういったことも必要かと思う。
情報があれば提供していただけるとありがたい。
- ・隣接地との交渉が難しいのではないか。
→必要であれば交渉をしていく。



売却の方向性と土地利用の方向性について、並行して検討を行う。

他の施設

主な質問・意見と町の考え方は次のとおり。

- ・長柄会館の維持が負担になってきている。
→ハードルが高いが、町内会の方と一緒に考えていきたい。
- ・イトーピア会館は場所が悪く、通いづらいことが課題。
→三浦半島中央道トンネル整備に併せて検討していきたい。



➡ **町内会の負担や町民ニーズを踏まえた方向性の検討を行う。**

公園

主な質問・意見と町の考え方は次のとおり。

- ・現在の公園の数
→65の公園がある。今後は、使っていない公園を売却することも考えている。売却による資金で遊具の整備や土地購入が可能となる。
- ・公園の雑草が伸びきっており利用しにくい。
→民間業者に委託しており、年2回は実施したいと思っている。



➡ **公園の再編について、町内会及び町民と協議していく。**

全 般

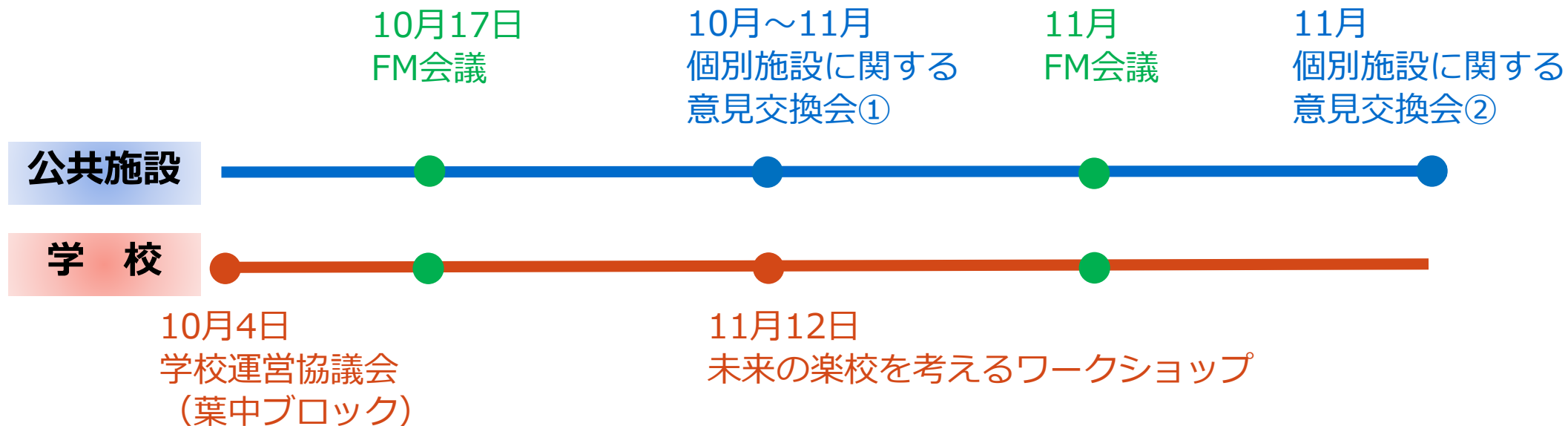
主な質問・意見と町の考え方は次のとおり。

- ・今回のような意見交換会は役員だけでなく、若い人も参加できるようにして意見を取り入れた方がよい。
→今回の意見交換会を皮切りに、町民対象のタウンミーティングも実施したいと考えている。
- ・町のランドデザインがなければ議論が進まないのではないか。
→今後の議論の参考とさせていただきたい。どこかのタイミングで町の家をお示しさせていただき、ご意見を頂戴したいと思う。
- ・葉山町の人口は減少しており、魅力的な町にしないと人口は増えないのではないか。
→日本の人口が減っている中、自治体間で人口の取り合いはよくない。とはいえ、策を講じないわけにはいかないので、今後の課題と捉えている。



町民対象のタウンミーティングの手法や方向性決定に係るプロセスの検討を行う。

◎ 当面のスケジュール



• FM会議の開催

→現在、月に1回のペースでFM会議を開催している。
意見交換会で出た意見を踏まえ、検討を加速させる。

• 個別施設に関する意見交換会の実施

→施設ごとに意見交換会を実施し、施設の方向性の深掘りを行う。
例) 堀内会館、旧葉山はばたき等